

2

過剰債務の発生と処理

2021.11.08
2021.11.04

1. コロナ前と現状

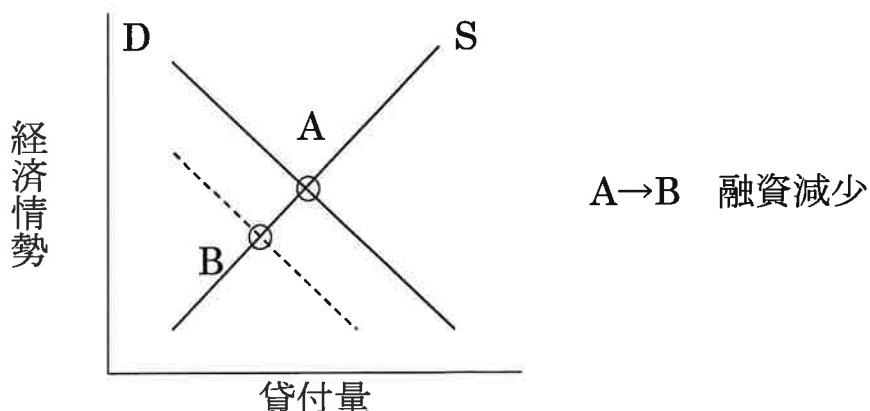
保証債務の増加

2020.01	20兆円
2021.01	40兆円
	20兆円

2. コロナ対応の支援策の経済合理性

融資減少(資金不足)への緊急対応

3. 貸付市場の需給曲線



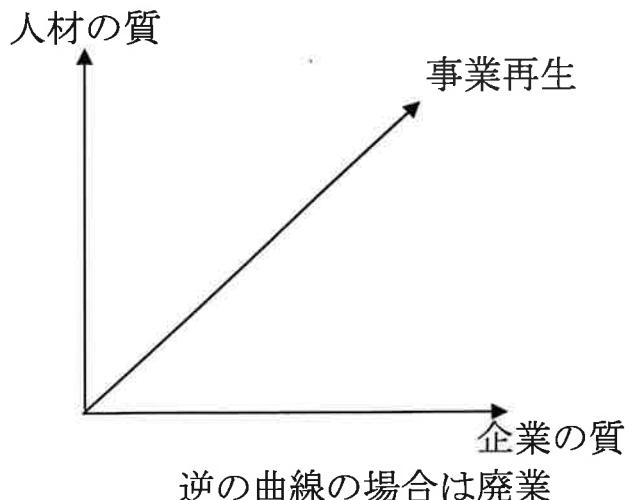
4. 過剰債務とバランス不況

- (1) 緊急融資による企業債務の増加
- (2) 事業性の高い融資の縮小
- (3) 過剰債務問題
- (4) 将来の不良債権処理
- (5) 実質的な補助金としての緊急融資

5. 事業再生に向けた将来の課題

- (1) 私的整理における債権放棄
- (2) 事業再生への企業意欲と人材
- (3) 信用保証協会の求償権問題

6. 事業再生への企業の質と人材意欲



7. ポストコロナ後の金融支援の課題

- (1) 企業の質の見極め
- (2) 経営保証の問題
- (3) 信用保証協会の求償権
- (4) 税制の問題
- (5) 経営者意欲

8. 今後生じる過剰債務問題

- (1) 資金繰の問題の長期化と経済
- (2) 経済回復の時期の想定の重要性
- (3) 過剰融資の意義とその後
- (4) 資金の質の問題

9. 企業再生の質と財務再建

- (1) 客観的な財務判定
- (2) 再生期間の見極めと再生の必要性
- (3) 企業の社会的意義

10. 政策介入の合理性

- (1) 情報の非対称性
- (2) 必要な融資の出来ない原因
- (3) 融資側の情報と方針の欠如
- (4) 金融仲介機関の役割

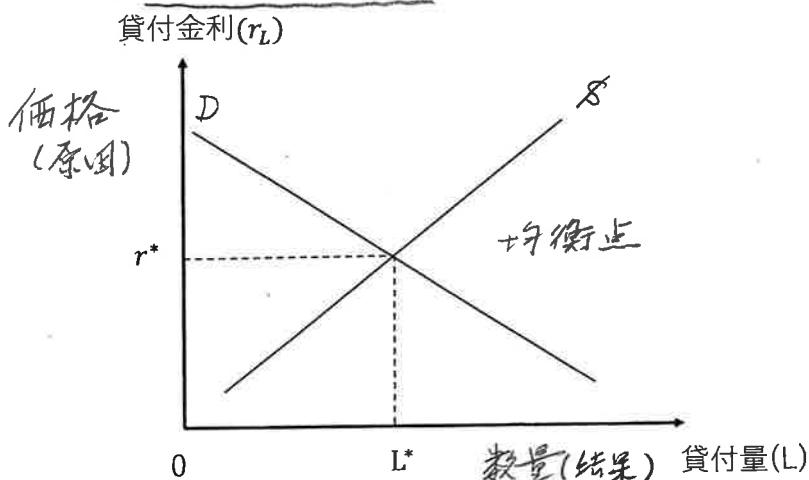
11. 信用保証制度の効果と副作用

- (1) ゾンビ企業の問題
- (2) 明確な経済的・社会的意義
- (3) 過去の失敗の反省

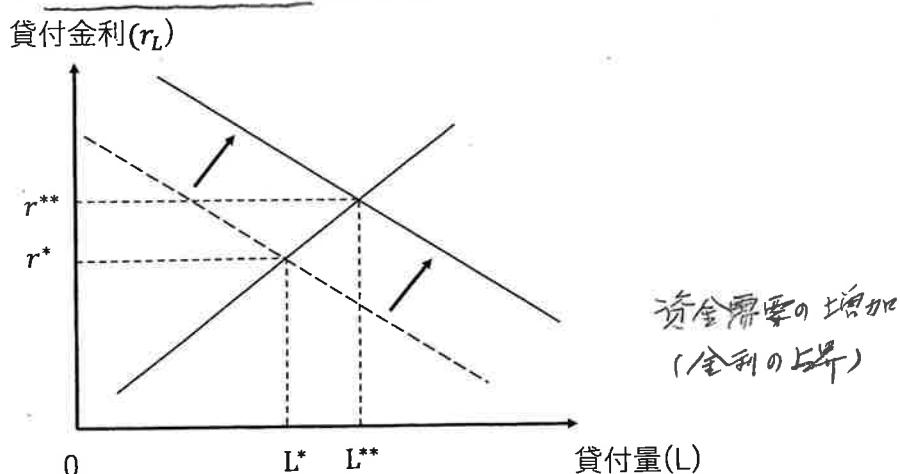
安田行宏著(一橋大学院経営研究科 教授)2021.4.5 事業再生と債権管理から

【図表1】貸付市場について：情報の非対称性の問題がないケース

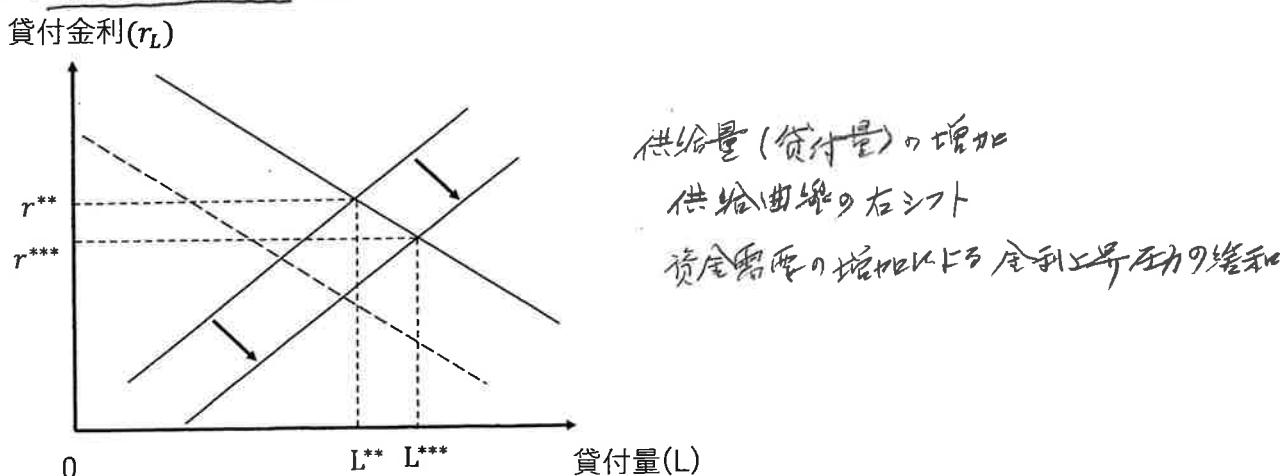
パネルA：貸付市場の市場均衡



パネルB：資金需要の増加による需要曲線の右シフト

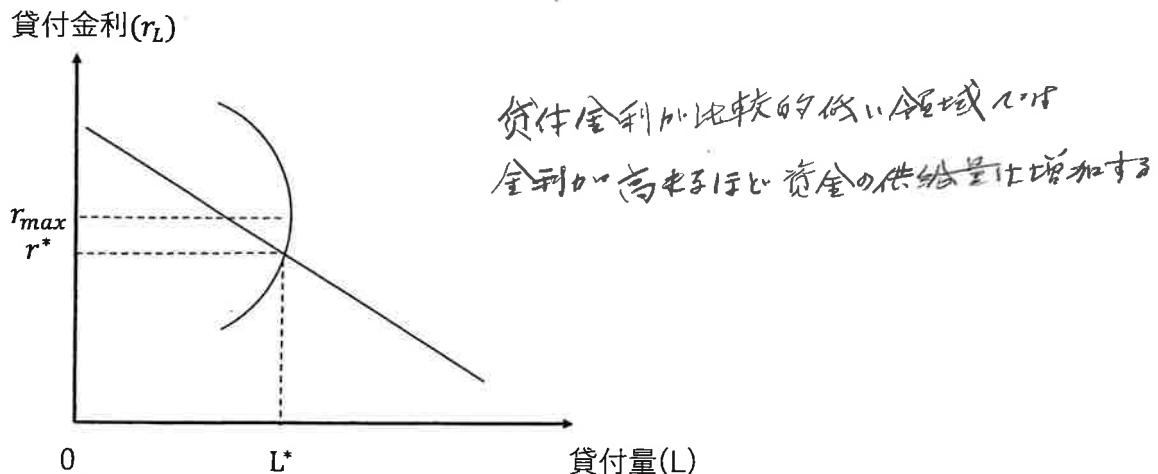


パネルC：金融緩和政策による供給曲線の右シフト

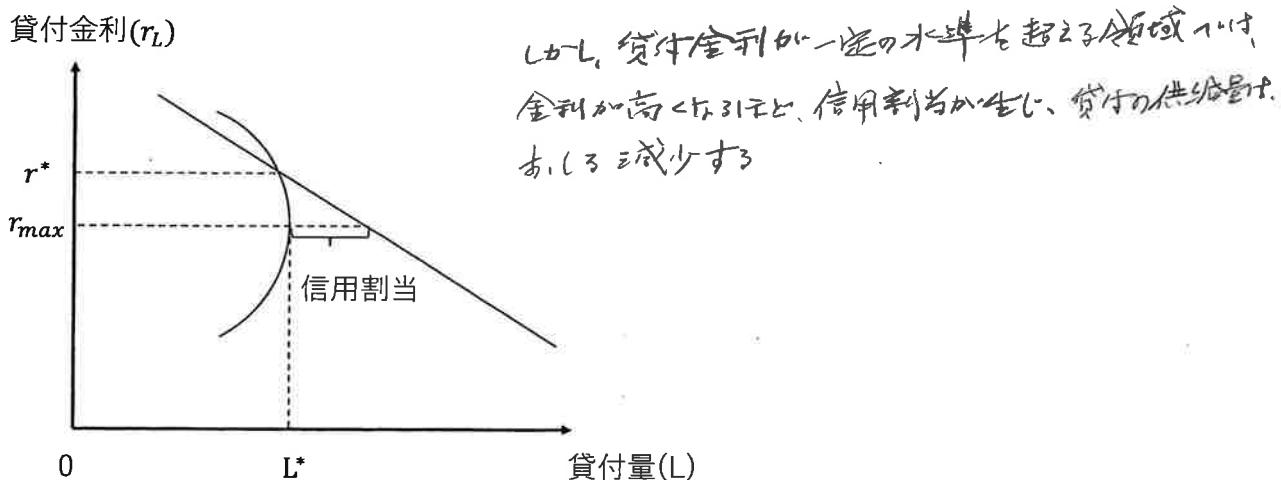


【図表2】貸付市場における情報の非対称性と信用割当の問題

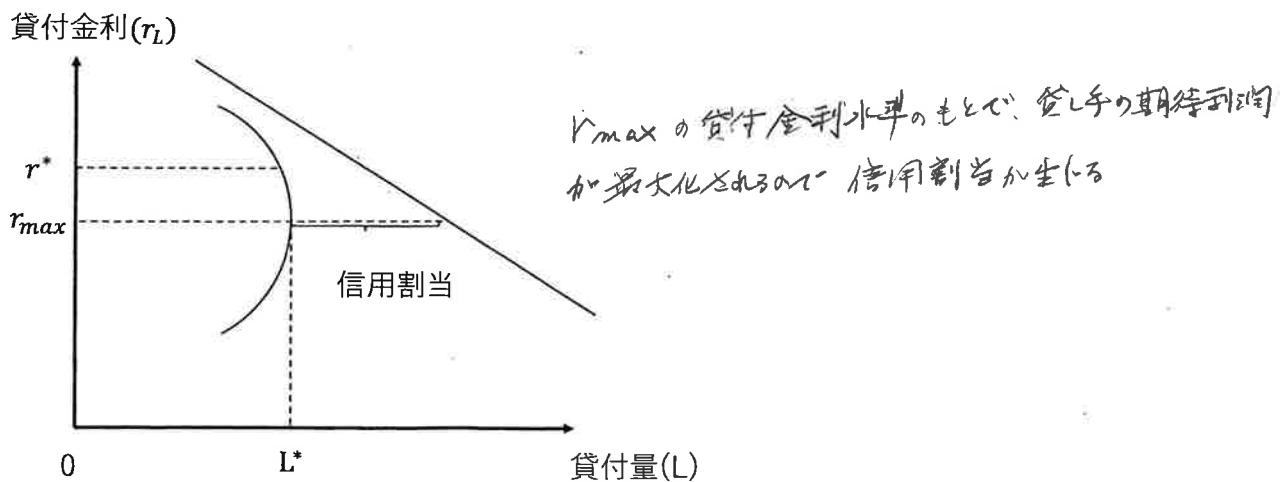
パネルA：資金需要が低く、信用割当が発生しないケース



パネルB：信用割当が生じるケースその1



パネルC：信用割当が生じるケースその2



12. 企業再生に向けた実務的な課題

- (1) 税制によって生じるインセンティブ問題
- (2) 経営者責任の問題
- (3) 経営者の個人保証の問題
- (4) 信用保証協会の求償権の放棄の問題
- (5) 産業支援の重要性
- (6) 企業再生の必要性

2. The Exploding World of The Internet

(何か変化の原因か)

2021.11.04
2021.10.12
2021.07.12
2018.07.29
2021.11.08

Next Society 2002年

AIとICT

1. 毛沢東の教育

(1) 字を読めるようになった子供に教師の役をさせる

教育とは技術である。

(2) 文盲率を 70% から 30% に減少した

(3) 教育の最大の障害は、職を奪われる教師

(4) 教育は平等化の起爆剤

教育とは行動。

(5) フランツ・カフカとヘルメット

2. 純粹のメーカーではやってゆけない

(1) 流通力を持つナレッジ・カンパニー

他社のシェア

(2) 製造の力では、製品を差別化できない

価格の変化

(3) 製品の価格はケネディ政権の頃に比べて 4 割下がった。
教育など知識産業の価格は 4 倍になった。

そして、大きな流れとしての
集約から分散への変化
である

(4) 他社のシェアを奪う為に製品の差別化が必要である

分散と集中

(5) それは 分散である

Next Society 2002年

AIとICT

3. 雇用が減れば、保護が増える

- (1) もはや輸出主導型の経済発展は望みえない
- (2) NAFTAは、補助金によって保護される
- (3) この世界的な流れの中で、最大の被害者が日本だ

- (4) 各国内で雇用が変化しつつある

保護の行き

口座、口座

口元の食文化

雇用の変化

4. 情報が仕事を変える

- (1) 新しい情報革命が企業から始まった

情報 行動 を 差し め か わ る

- (2) 情報のコンセプトにかかる革命

- (3) 本当に必要な情報と何か

コンピュータ

- (4) ITの中心はデータではなく情報
である

データ

- (5) 情報の助けによって行うべき仕事

↓

- (6) 仕事を行うべき組織のあり方

情報

客觀的

5. コンピュータが一新したもの

- (1) 現場の仕事
- (2) 建築などの革命的なソフトウェア
- (3) 経営の価値は低成本にすることか
- (4) 知識導入者の文化

それを人の手が 活用 (適用)
する意識をもつて

the

(2) 31X

No.

Date

The Exploding World of Internet

Financial incentives don't prevent people from leaving

変動

貿易の変化

IT革命の人口は1991年に初めて世界(約4億人)を突破。

世界は情報化の進歩とともに世界化する。AIの登場。

意思決定や政策や政治等に対するコンピュータの影響。

10年、15年といつても、新しい技術が登場すれば、影響範囲はますます広がる。

技術、(2-3-2の12/10/7)2003. AIによる判断の人口8億人

知識学習、AI、AIと人との連携が進む。大流行病やエネルギー問題など

AIによる判断の人口8億人

全球经济、市場、産業構造を根底から変えた。

商品、サービス、流通、消費行動、多くの市場を変えた。

これが社会、社会、政治、世界觀、そして文化(自身の人生/社会)

IT革命性 (爆発的成長)

① E-commerce

② Bio-techn

③ 自動運転

AI技術

Mao's government was to eliminate illiteracy in China.

Not by means of a new technology, but a very old one?

The student who has learned to read teaches the next one.

6. ドラッカーの未来予測の方法 (明日のために今日行動する)

しかし、未来は明日を考へてはならない (予測の必要性)

未来は予測できない。予測したとしても単なる“推測”である。

従ってマネジメントは、次のように考える必要がある。

① guesses ×

② educated guess の違い。must always anticipate the future

(1) 経済変動を迂回する

(景気変動を企業経営の要素としない)

Getting around the business cycle

景気変動をやむを得ない、予測不可なものと認識する。予測しようとしない。(出来ないこと、存在しないことの認識)

希望的観測は後に並ぶ

一歩ずつ行動する。

(迂回する)

(2) 既に起こった未来を見つける

(底流分析をして底流をつかむ)

Finding economic bedrock

合理的な判断のために既に起こった経済変動の次の波を事実によりつかむ。(既に起きているが、まだ次は現われていない、先に次に起こることを予想する)

finding the range of fluctuations

(見つけた)

- GM のデータ -

(3) 傾向値を把握する

(過去の傾向値を理解する)

Trend analysis

過去の傾向は将来の傾向とは別であるが

(過去の材料を集めること)

(傾向を知る)

(4) 将来に備える

(将来の経営人材の育成)

Tomorrow's managers the only need safeguard

予測できない将来に備える最高の方法は人材の育成
(明日のために)

(将来に備える)

(5) Risk を評価し 利益をいかす

X → Y
X が Y を創出するモデル

Y = aX + b の発想

3. 鉄道は距離を克服した

(1)距離の克服は、人の思考を変え、
視野を変え、世界観を変えた

郵便、保健

(2)鉄道は、経済と雇用を大きく変えた

金融、保険

4. 世界インターネット網は距離を消した

e-commerce

(1)売手はどこにいてもよい

アマゾン、グーグル

(2)顧客は売手がどこにいるか気にかけない

AI、アリババ

(3)アマゾンは、注文がどこから来たのか
気にかけない

5. e-commerce は生産と販売を分離する

(1)企業間の e-commerce は、消費者向けより
伸びる

大流通チャンネルとしてのインターネット網

(2)歴史上初めて販売と購買を分離した

(3)販売とは、注文を受け、支払いを受ける
までである

(4)購買とは、商品が配達され、購買者が
満足するまでである

(5)販売は集中化が不可欠となり、

(6)購買、配達は分散化が不可欠となる

(7)生産と販売をも分離する。われわれが
今日生産と呼んでいるものは調達とい
うことになる。

→

1

41

2021.11.08
2021.11.08
2021.10.18
2021.07.05

→

項 目

内 容

備 考

第四篇 文明の衰退

(213—

第4章

自己決定の能力の減退

(233—

1. 衰退の原因

- (1)神のしわざではなく、
- (2)意味のない自然の法則のくり返しでもなく、
- (3)環境を支配する力の喪失のせいでもなく、
- (4)工業技術の退化や外敵のせいでもない

それは文明の自殺である。

(文明の自殺)

2. 有機体の機能

自然は有機体の機能の90%ぐらいを、自動的に最小のエネルギー消費で行われるようにしている。
ここに破局の危険が潜んでいる。

「慣習の殻」で安定していた社会が、向きを変えて創造的リーダーにひきいられていくとき、成長する社会は危険に直面しなければならない。

3. 古い皮袋に入れた新しいぶどう酒

(237—

(徳行品第一)

お釈迦さまが、靈鷲山で説教されるとき、そのまわりには多くの出家修行者、菩薩に、空の鳥や妖怪、地の動物や鬼神、海底に住む魚や鬼たちも加わり、大王や諸国の王や女王、その家来などが整然と控えておりました。

お釈迦さまは、すべてのものに上下はなく、この世はすべての広さと高さに限りはなく、どこまでも澄みきっており、一切の差別はないと話された。また、仏というのは、善行を積み、慈悲の心を持ち、智慧、解脱、知見などの修行の結果であり、仏も衆生の一人として法華経の善行を積んだ結果である。

仏の命、人の命は、有るとか無いとかで図れない。
何かの因となったり縁となることもなく、自他の区別もない。四角いとか丸いとか、短いとか長いとかで考えるものではない。出るとか隠れるとか、生ずるとか滅するものでも

項 目

内 容

備 考

なく、坐っているでも、臥しているでも、行くでも住まるものでもない。

動いているとか、転がるとか、じっとしているものでもない。

進んだり引いたり、安全であるとか危険であるといった見方では考えられない。

これは、得になるとか損失になるとか、そのような計算ではない。

あれはこう、これはああという区別はなく、あちらに行くでもこちらに来るでもない。

青でもなく、黄でもなく、赤いでもなく、白でもない、それは色で現わしようがない。

それは自分の、人の、世界の生命であり、すべての幸福を求めることが根本である。

(説法品第二)

仏の説かれる“法”は一つ、根本原理はただひとつその一つの法から無量の（数かぎりない）法が生まれる。

世尊は問われて、答えられました。

よろしい、いい時に訊いてくれました。いま、訊かないとその機会はないのです。わたしはもうすぐこの世を去ろうとしているのですから・・・。

世の中のこととは、上、下もない。平等で透きとおっている。そして、無常で変化してやまない。その中で一切のものごとの実相を見極める修行をすることが大切である。

先ず、その世界を見つめる、どんな世界かを正しく見極める。

(1)それから、そこに生ずるものを見つめる

(2)生じたものが安定することを見つめる

生じたものは変化しないかどうかを見つめる

項 目	内 容	備 考
-----	-----	-----

(3)変化したらそれを見つめる
 (4)変化が滅になることを見つめる
 これらを冷静に見通さねばならない。同時にその善惡も知らねばならない。
 世の中は、変化して一刻も止まず、その生、住、異、滅という変化を見てとらねばならない。その中から無量の教えが明らかになる。

(十功德品第三)

法華経の教えを実行すれば、十の不思議な功德がある。

- (1)大乗の教えを学び、自分の幸せ(自利)と人の幸せ(他利)を起こさせる
- (2)この教えは、譬えれば心に一個の種子を植え、その成長を図るものである
- (3)この教えとは、力の強い人が重い荷物をかついで遠い道を力強く行く觀がある
- (4)龍の子が生まれて7日も経たないのに、よく雲を起こし、雨を降らせることができるようなものである
- (5)この教えを聞けば、どんな困難があっても進もうという強い心が起きる
- (6)この教えを修得すれば、幼い、弱い身であっても自立した考え方と行動ができる
- (7)この教えは信ずれば、自他の間に差別を感じず現象の変化に迷うこともない
- (8)この教えは、人に深い慈悲の心を生じさせ、人々を救うことができる。
- (9)この教えに接すれば、人は魂の躍動を覚え、清らかな心となる。
- (10)さまざまな信仰の結果と仏の道を悟^ルことができる。(法華経 無量義経)

項目	内容	備考
(304~429)	昌光は、前秦の皇帝苻堅の命により、 九頭羅什を率いて龜茲(アラ)に出兵し、龜茲を下し 羅什を総長。しかし蘇堅から淝水で東晋に敗れたのと 南へ姑臧(甘肃)へ逃げ、天涼古氏の天王と称した。 <u>武威</u>	
王朝十六国時代	鳩摩羅什の父はハントの貴族で、母は龜茲国王の妹であった。 AD 360年坂龜茲で生まれ、7歳で出家し、9歳で <u>母ヒモニ</u> ナショールへ行き仏教を学んだ。仏教界の天才と云われた。 <u>母</u> から東方へ仏教をわざることを云っていた。	
	父がりとさはいつて老舗に入り、仏學の <u>漢語</u> という大業をなす。 龜茲の言語は、ギリシア語やラテン系の言語と云われている。	
	羅什の200年後、藏法師玄奘といいうもう一人の仏教界の天才が 出世し、玄奘の仏典訳本は正確無比のことと云われている。 羅什の翻訳は、 <u>正確</u> が正確さをもたらし、仏典の精神をつかず、 かうやすく誤すとの意見が、あるといわれている。	
五胡(汉以外の五つの異民族)		
(1) 鮮卑(ヒウチ)	— 前燕、後燕、北魏	
(2) 匈奴	— 汉、前趙	
(3) 匈(ヒ)	— 前秦(苻堅)	
(4) 羯(カヤ)	— 後趙(石勒)	
(5)羌(カシ)	— 後秦	
(420-589) 南北朝時代	黒民族を統一し、民族を治めながら、仏教が必要である。 (十八史略)	

トインビー 歴史の研究⑤

(312~361)

2021.09.27
2021.09.13

項目	内容	備考
第五篇 第3章 魂の分裂 (312~	<p>1. 内面的、精神的な魂の分裂 社会全体の分裂は、表面的に見える。 しかし、その意義は、内面的かつ精神的な裂け目の、外面向け目に見える徵候である。その底には必ず人間の魂の分裂が見い出される。 能動的、受動的、いづれにせよ創造的でない二つの極に分かれる。</p>	
第4章 解体期の社会と個人との関係 (328~	<p>2. ミメシス(模倣)の能力 <u>天才的な少数の創造的人格と、多数の機械的大衆の結合が新しい社会を形成する。</u> しかし、成長から解体への変化にともなって、創造の火種は消え、創造的少数者は、もはや創造力を失って、支配的少数者に変貌する。</p>	
第5章 解体のリズム (330~	<p>3. 成長のリズムと解体のリズム 成長した社会に衰退が起こると、それに対抗するために二度目の挑戦があり、それが成功すれば、ふたたび成長が開始される。この衰退と応戦がくり返されるが、応戦の失敗が最終的なものになると、その社会は滅亡する。第二次世界大戦の終わりに原子力の解放を見たとき、われわれの将来に対する暗い疑念がわき起こる。</p>	
	<h2>四大文明と死後の世界</h2> <p>(1)中国</p> <p>人間の生命は天地から与えられたものである。人間は死んだとき、二つのたましいは、「魂」は天に帰り、「魄」は地下に帰る。「魄」は肉体に残り、地下の世界に住む。それが墓である。死者は現世と同じ生活をするが、地上に出るときは廟に出て来て人間と会う。</p>	

項 目

内 容

備 考

(2)エジプト

現世はあくまでも来世のための準備の世界である。

四二の罪を犯していないことが証明されれば、あの世への鍵をもってあの世へ入る。

あの世では、神様と一緒に住み、年に1回、この世に戻ってきて、ミイラと精霊と合体し、自分の子孫と出会う。

ナイル川をはさんで、あちらがあの世で、こちらがこの世である。死ぬために現世で何をするかというと、1番最初にまずお墓を確保する。そして、死ぬとミイラ(体)と精霊と魂に分ける。魂はあの世へ行って精霊とミイラはこの世に残る。年に一度、魂はミイラに戻り、精霊もミイラと一体化する。だから死者は永遠である。

(3)メソポタミア

墓がない。天国へ行くとか、地獄に行くとかということはない。死は宿命であり、だから現世を楽しむのであって、死後の世界がどうのこうのいうのではない。人間は死んで終わり、泥に戻る。

(4)インダス

人生は一回で、あとはインダス河に流すような感じ。

(5)文明とは何か

文明は一人の特権階級のものか。99%は捨てられている。文字というのは、あくまで支配している人たちの限られた道具、支配者は住民は殺さない。多数の住民をどう合理的に支配するかを考える。侵入破壊者など居ない。

土地にくついた農民は、征服者にとっては大事な財産。文明とは1%の表現である。だから文明の滅亡は何か。

(四大文明)

項 目	内 容	備 考
-----	-----	-----

第六編
世界国家
(344~

1. 世界国家と不死の幻影

- (1)世界国家は、衰退した文明の社会体に政治的統一を与えたものである。それは、本物の夏ではなく、秋を覆い隠し、冬を予告する小春日和である。
- (2)それは、創造力を失ったかっての創造的少数者の消極的所産である。
- (3)それは、解体の過程における一つの立ち直りである。
- (4)社会解体過程の一つの局面であり、老人の頑固な寿命である。

世界国家は一夜の宿であり、「約束の地」ではない。しかし、長い間逃げどおしで立ち止まる余裕のなかつた動乱時代の敗走からの立直りであるから人々の感情を虜にする。

第3章
だれのために
(353~

備 考

2021/11/08

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 10 日 6:14

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N060) 汤因比 第六章 文明的比较研究

世界有 21 个文明。

我找到的这种单位，就是西方文明。

我发现自己面对这两个有关的事实，

首先，西方并不是整个世界，世界划分为西方和一系列其他现存的文明。

其次，与西方以及其他代文明，息息相关的事表明，它们的历史尚未结束。

我因此，时间上向以前追溯，上溯到属于我自己的西方文明的源头。

也就是，希腊—罗马文明，西方文明正式经过基督教文明而附属于这个文明的。

这段，希腊文明的历史是它那类文明的完整样本。

一个是西方文明，另一个是西方文明的姐妹，及同代共时的拜占庭文明。

希腊文明的历史在时间上，也无疑没能延伸到我们这个时代，

因为人们已经知道，不仅它的接替者，

而且它的前身米诺斯文明（爱琴文明）也没有从时间上延伸到现在。

2021 年 10 月 8 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 10 日 21:05

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N061) 博弈经济学

博弈是一种智慧，但博弈和赌看起来就同异母兄弟。

博弈起因，就是收益，避风险，堵的起因则是风险。

博弈可使，你理性地选择风险最少，收益最大。

加利福尼亚洲，有两个互相敌手的商店，

A 商店

B 商店

两店的老板是死敌，一直进行着没完的价格战。

A 店，“出售爱尔兰麻床单，价格又低的可笑，只需 6 美元 50 美分”。

过了两小时，B 商店的窗里出现了告示，

“我的床单质量一流，只需 5 美元 95 美分”。

最后，有一天，A 店的老板突然死了。

几天后，B 店的老板外地办货，这两家商店都停止了。

过了几个星期，两个商店分别来了新老板。

他们各自对两个商店前任老板的财产进行了详细调查。

一天检查时，他们发现两店之间有条秘密通道，

并且，在两店的楼上，两个老板住过的套房里发现了一扇连接两套房子的门。

后来，以了解才知道，这两个死对头是兄弟俩。

2021 年 10 月 10 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 11 日 8:17

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N062) 智猪博奕，搭个便车最有力

“搭便车”是经济中很普通的名字。

它的意思就是，不负成本而坐他人之利。

这个模型的主角便是我们熟悉的猪。猪圈里有一头大猪，和一头小猪。

猪圈的有一个食盘，另一头安装着控制猪食供应的按钮，

食完了猪，按一下按钮有一定的单位的猪食进盘，两头隔着很远，，，

智猪博奕给我们的启示就是，

生活中，有些事情其实用不着自己费力，不妨找机会搭个便车，又省力，又有实惠，这样的美食谁不希望呢？

历史上有名的草船借箭的故事，

其实讲得，就是如何搭便车，吃免费午餐的诀窍。

天渐渐亮了，雾还没有散。

这时候，船两边的草把子上，都插满了翦，

鲁肃告诉周瑜借箭的经过，周瑜长叹一声，“诸葛亮，神机妙算，我真比不上他！！”

2021 年 10 月 11 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 11 日 8:17

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N062) 智猪博奕, 搭个便车最有力

“搭便车”是经济中很普通的名字。

它的意思就是, 不负成本而坐他人之利。

这个模型的主角便是我们熟悉的猪。猪圈里有一头大猪, 和一头小猪。

猪圈的有一个食盘, 另一头安装着控制猪食供应的按钮,

食完了猪, 按一下按钮有一定的单位的猪食进盘, 两头隔着很远, , ,

智猪博奕给我们的启示就是,

生活中, 有些事情其实用不着自己费力, 不妨找机会搭个便车, 又省力, 又有实惠, 这样的美食谁不希望呢 ?

历史上有名的草船借箭的故事,

其实讲得, 就是如何搭便车, 吃免费午餐的诀窍。

天渐渐亮了, 雾还没有散。

这时候, 船两边的草把子上, 都插满了翦,

鲁肃告诉周瑜借箭的经过, 周瑜长叹一声, “诸葛亮, 神机妙算, 我真比不上他 ! ! ”

2021 年 10 月 11 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 12 日 20:43

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N063) 斗鸡博奕看

对每集攻击说，最好的结果是，对方退下来，而自己不退。

一个面带彩色，衣着简朴的小孩子乘坐长途汽车，因为带的杂物太多，被司机申斥在车尾角落里。

车行半路，忽然冒出来一歹徒持械抢劫，原来他们混在旅客堆里，逃避了司机的注意。这时候，司机已经被凶狠的歹徒用刀项住脖子，眼见一场面对全体乘客的抢救要发生，

那个小伙子，突然站了起来，大叫一声，“给我住手！然后写的一张纸条递了过去。几个歹徒读摆字条，互相对视片刻，竟然迅速下车逃跑了。

大家诧异的向小伙子问，“你怎么厉害？”

他说，老实说，我今天正好带着借来的大笔钱，被他们抢走的话，我也只有死路一条，所以，只得铤而走险了。

我在纸条上写的是，“快混蛋！我是一个持枪在逃犯，若火了我就杀了你们！”。

“横的还是怕不要命的”，

“威慑战略”在某些时候还真管用。

2021 年 10 月 12 号

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 12 日 19:10

宛先: peijun zheng

件名: 1980 年, 美国总统竞选的决战

(No.64)

共和党候选人，“里根”，民主党候选人，“卡特”之间进行，
由于二人当时的实力旗鼓相当，因此他们二人展开了美国竞选史上最激烈的争夺战。

当时的卡特是已经当政 4 年在职总统，
但政绩并不突出，而且内政方面，不能让人满意。
国内通货膨胀加剧，失业人数猛增。
而，这些正好成了里根手中的王牌，他集中火力攻击卡特经济政策失误，“卡特大萧条”。

而这时的卡特也抓住广大民众关心的战争与和平问题，
指责里根增加防务开支的主张好战之举，
双方已是难决雌雄。

里根的胜利，要归于在他巧妙地利用了大众转播媒介，通过电影，电视，广播等手段，
让自己的形象深入民众。

在这场斗鸡博弈中，里根成功的把握了进攻的主动，成为了胜利的成为了胜利的斗鸡。

2021 年 10 月 12 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 24 日 20:20

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N071) 王永庆, 台湾的经营之神

他每天晚上, 10 点睡觉, 2 点半起床办公, 每周工作一百多小时。

在深夜里, 无数的优秀方案在此时诞生。

王永庆白手起家, 经过几十年的奋斗, 成为了台湾企业界的典范,
被誉为台湾的“经营之神”。

他小学毕业, 从学徒工做起, 16 岁时, 就一家米店,
靠勤奋努力, 1954 年创办了台塑公司。

从此事发展成了拥有 100 多个企业, 4 个上市公司, 成为台湾最大企业,
在世界的石化业首屈一指。

2021 年 10 月 24 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 24 日 17:10

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N072) 一生理财, 理一生之财 莫迪利安尼 1918~2003

经济学中有一个著名的生命周期假说,

是美国学者莫迪利安尼提出的。

认为理性的消费者要一生的收入来, 安排自己的消费与储蓄,

使一生的收入与消费相等。

生命周期假说, 将人的一生分为年轻时期, 中年时期和老年时期三个阶段。

人的一生的消费决于一生的收入。

在不同的生命周期阶段, 每个人的消费与储蓄不同。

一般而言, 在年轻时, 消费大于收入, 有负债。

在中年时, 收入大于消费, 有储蓄。

在老年时, 消费大于收入, 用储蓄支付。

2021 年 10 月 24 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 24 日 16:41

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N073) 假日的经济作用 (消费函数)

在“五一”，“十一”，“春节”等假日期间外出的人增加，带动消费上升，
也不过十亿元而已，拉动经济，成为假日经济。

经济学家认为，影响消费的因素很多，但是最影响的，重要的还是收入水平。
人们的消费支出与收入水平之间的关系，就是消费函数。

(1) 平均消费倾向

一个社会收入为 2 万亿元，消费支出为 1.5 亿万元，平均消费函数是 0.75。

(2) 边际消费倾向

另一个是边际消费倾向，即增加消费支出与增加的收入之比。

例如，收入增加到 3 万亿元（增加了 1 万亿元），
消费增加到 2 万亿元（增加了 0.5 万亿元）。

边界消费函数，就是 0.5。

经济学家研究了，长期中的平均消费倾向等于边际消费倾向，是稳定的，
这就是消费函数的稳定性。

2021 年 10 月 24 号

iPad から送信

差出人: yamauchi masaki

送信日時: 2021 年 10 月 24 日 11:03

宛先: peijun zheng

件名: 经济学 (N074) “面子”和“里子”

据说，中国人特别重视面子，所以比较起来，研究面子，，，，，
面子和里子不同意时，可能许多问题发生，，，，，

「面子」

- (1) 精神产品，别人对你的评价
- (2) **实质是自我人格的外在化表现，物质产生的效用意外的期待**
- (3) 个人的精神上的满足感，社会经济上不利作用表面现象
- (4) 财富所有者感到自尊和富有成就感
- (5) 精神产品，其产生的边际效应较大
- (6) **经济价值以外的社会价值，一种心理满足**
- (7) 精神上的扩散效应和乘数效应
- (8) 促进社会经济效应的提高
- (9) 个体利益向公共利益转化的可能性

「里子」

- (1) **物质产品，给人生的收益**
- (2) 人的生理需求，物质产生的效用
- (3) **真实的本质**
- (4) 反应本质内容

2021 年 10 月 24 号

iPad から送信